# こんな時には漢方薬を!

花粉症で抗アレルギー剤を内服しています。時々眼が充血したり、 鼻がつまって呼吸が苦しくなります。点眼薬や点鼻薬を使うと 一瞬良くなるのですが、長い時間効いてくれません。

- 提案する処
- ①越婢加朮湯(えっぴかじゅつとう)
- ②桂枝湯(けいしとう)/麻杏甘石湯(まきょうかんせきとう)
- ③麻黄湯(まおうとう)あるいは葛根湯(かっこんとう)
- ①、②、③のどれも頓服的な使い方です。 数日使用して調子が良ければ、すぐに中止します。 ダラダラと長期的に飲む薬ではありません。



体がだるくて食欲がない、仕事、家事、育児の疲れがとれない。 カゼが治ったのに体がシャキっとしない。



**①補中益気湯(ほちゅうえっきとう)** ⇒(漢方エキス剤の栄養ドリンク)

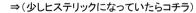
- ②十全大補湯(じゅうぜんだいほとう)
  - ⇒(①よりもへばっている、疲れきっている、ope 後)

子供の世話をしていてイライラ、夫のことでイライラ、知らないうちに ずっとイライラするようになって治りません。

心療内科に行くこともないのですが・・・。



- ①抑肝散(よくかんさん)
- ②甘麦大棗湯(かんばくたいそうとう)





最近、夜間・明け方にトイレで起きることが多くなりました。尿もれも 時々起こります。目もかすみ、疲れもとれにくくなっています。 サプリメントを飲んでも元気になりません。



- ①八味地黄丸(はちみじおうがん)
- ⇒(若返りの薬です。30~40歳から老化は始まっています。)
- ②牛車腎気丸(ごしゃじんきがん) ⇒(手足のしびれを伴う時はコチラ)

### 花粉症の話

3月中旬から花粉症の患者さんが増えました。

例年発症する人、今年初めて症状が出た人とさまざまです。 症状は軽症から重症の方までいます。

今年は皮膚炎を起こしている人が多く見られます。

顔、首が真っ赤になって腫れ上がっています。

内服薬だけでなく、洗顔、スキンケアも必要となります。



## お知らせ

#### 小児夜間急病センター当番日

4月12日(木) 19:30-22:30(受付) 岐阜市民病院にて

#### 休診日のお知らせ

4月6日(金)、7日(土)は休診します。

### なかしまこども健康セミナー

4月21日(土)13:30~ クリニック外来にて 内容:「楽しい漢方外来の実際」

今回の健康セミナーは実際に漢方外来の現場で使われる漢方薬の お話をさせていただく予定です。

参加は無料ですので、是非ご参加ください。